

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

# 項目1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名 : Synfluid® PAO 6 cSt

材質 : 1133534, 1111741, 1111740, 1111734, 1079874, 1079931,

1079667

使用 : 合成潤滑油

使用上の制限 :

この物質は、専門家の助言を得ることなく、セクション1の特

定された用途以外の目的に使用してはいけない。

会社名: シェブロンフィリップス化学株式会社

9500 Lakeside Blvd. The Woodlands, TX 77381

# 緊急連絡電話番号:

健康:

866. 442. 9628 (北米) 1. 832. 813. 4984 (国外)

輸送:

CHEMTREC 800.424.9300 または 703.527.3887 (国際電話)

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

アジア: CHEMWATCH (+612 9186 1132) 中国: 0532 8388 9090

メキシコ CHEMTREC 01-800-681-9531 (24時間)

南米 SOS-Cotec ブラジル国内: 0800.111.767 ブラジル国外: +55.19.3467.1600

アルゼンチン:+(54)-1159839431

ヨーロッパ: BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)

オーストリア: VIZ +43 1 406 43 43 (年中無休)

ベルギー:070 245 245 (年中無休) ブルガリア:+359 2 9154 233

クロアチア: +3851 2348 342 (年中無休)

キプロス:1401

チェコ: Toxicological Information Center +420 224 919 293、+420 224 915 402

デンマーク: Danish Poison Center (Giftlinjen): +45 8212 1212

エストニア:BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)

フィンランド:0800 147 111 09 471 977 (24時間)

フランス: ORFILA number (INRS): + 33 (0) 1 45 42 59 59 (年中無休)ドイツ: BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)

ギリシャ: (0030) 2107793777 (年中無休) ハンガリー: +36-80-201-199 (年中無休) アイスランド: 543 2222 (年中無休)

アイルランド: BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)

イタリア:ミラノ毒センター - ニグアルダ・カ・グランデ病院 電話番号 +39 02 66101029; ローマ毒物センター - 「Agostino Gemelli」総合病院、臨床毒物学サービス 電話番号 +39 06 3054343; ローマ毒物センター - バンビーノ ジェス小児科病院 電話 +39 06 68593726; ローマ毒物センター - 「ウンベルト 1 世」ポリクリニック 電話 +39 06 4997 8000; フォッジャ毒物センター - リウニティ大学病院 電話番号 +39 0881 732326; ナポリ毒物センター - 「アントニオ カルダレッリ」病院 電話番号 +39 081 7472870; フローレンス毒物センター - カレッジ大学病院 電話番号 +39 055 7947819; 毒物センター パヴィア - IRCCS サルバトーレ マウジェリ財団 電話 +39 0382 24444; ベルガモ毒物センター - 「教皇ヨハネニ十三世」病院 電話 800 883 300; POISON CENTER VERONA - 統合大学病院 Tel. 800 011 858;

ラトビア: State Fire and Rescue Service、電話番号: 112、Toxicology and Sepsis Clinic Poisoning and Drug Information Center (Hipokrāta 2, Riga, Latvia, LV-1038)、電話番号: +371 67042473 (24時間)

リヒテンシュタイン: BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)

リトアニア: +370 (85) 2362052

ルクセンブルク: (+352) 8002 5500 (年中無休)

マルタ: +356 2395 2000

オランダ: NVIC: +31 (0)88 755 8000 ノルウェー: 22 59 13 00 (年中無休)

ポーランド: BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)

ポルトガル: CIAV 電話番号: +351 800 250 250

ルーマニア: +40213183606 スロバキア: +421 2 5477 4166 スロベニア: 電話番号: 112

スペイン: Spanish Poison Centre、緊急電話番号: +34 91 562 04 20 (年中無休)

スウェーデン:112 - 毒物に関する情報の問い合わせ

SDSを作成した組織 : 製品安全性および毒性グループ

電子メールアドレス : SDS@CPChem. com ウェブサイト : www. CPChem. com

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

# 2. 危険有害性の要約

# 物質または混合物の分類

JIS Z7252-2019 及び JIS Z7253-2019 に 従った GHS 分類及びラベル表示 (GHS 2015)

# 分類

GHS分類基準に該当しない。

#### ラベル付け

GHS分類基準に該当しない。

# 3. 組成及び成分情報

別名 : Polyalphaolefin

PA0

分子式 : Polymer

72 4			
化学名	CAS番号	含有量	化審法 (ENCS)/安
			衛法(ISHL)番号
1-Decene Homopolymer	68037-01-4	100%	9-2375 (6) -1109 9-
Hydrogenated			3416

GHS(世界調和システム) によれば危険有害性成分は含まれていない.

# 4. 応急措置

一般的アドバイス : 特別な応急措置が必要になる危害要因はない。

吸入した場合 : 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。 症

状が持続する場合は、医師に連絡する。

眼に入った場合 : コンタクトレンズをはずす。 損傷していない眼を保護する。

眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。

飲み込んだ場合 : 気道を確保する。 意識がない場合、口から絶対に何も与えな

いこと。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。

### 医師に対する特別な注意事項

取り扱い: 症状に応じた治療を行う。.

# 5. 火災時の措置

引火点 : 239-258-C (462-496-F)

方法: ASTM D-92

自然発火温度 : 354-C (669-F)

整理番号:100000010952 3/13

安全データシート

# Synfluid® PAO 6 cSt

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

: 水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使 適切な消火剤

用すること。.

使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水.

: 化学物質の火災に対する標準手順。 現場の状況と周辺環境に 特有の危険有害性

応じて適切な消火手段を用いる。

消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

: 化学物質の火災に対する標準手順。 現場の状況と周辺環境に 詳細情報

応じて適切な消火手段を用いる。

火災および爆発の防止 : 標準的な防火方法。

危険有害な分解生成物 : 炭素酸化物.

### 6. 漏出時の措置

: 保護具を使用する。 十分な換気を確保する。 安全な場所に 人体に対する予防措置

避難する。 物質で滑りやすい状態となる可能性がある。

環境に対する注意事項 : 環境に対する特別処置は必要ではない。

: 吸収材(例:布、フリース)で拭き取る。 廃棄に備え適切な 除去方法

容器に入れて蓋をしておく。

# 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

: 個人保護については項目 8 を参照する。 作業エリアでは、喫 安全取扱注意事項

煙、飲食は禁止する。

火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。

#### 保管

保管場所および容器の必要 : 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければな

条件

らない。

使用上の制限

この物質は、専門家の助言を得ることなく、セクション1の特

定された用途以外の目的に使用してはいけない。

一般的な保管について : 特に言及するべき物質は無し。

使用 : 合成潤滑油

#### 整理番号:100000010952 4/13

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

### 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策

大気中濃度を曝露ガイドライン/制限未満に制御するよう適切な換気を行うこと。

工学的制御の設計や個人用保護具の選択の際には、本物質の潜在的危険性(第2節参照)、適用される曝露限度、作業活動、および作業場にあるその他の物質を考慮すること。 工学的制御または作業方法が、本物質の有害レベルにおける曝露の予防に十分でない場合には、以下の個人用保護具を使用することが推奨される。 保護は通常、限定的な時間または一定の状況下に対して提供されるものであるため、ユーザは装置に付属するすべての指示事項および制限事項を読んで理解しておくこと

### 保護具

呼吸用保護具 : 通常の大気圧下において最小酸素含有量の19.5容量%を維持す

るために、通気制御または工学的制御が適切でない場合は、

NIOSH認定送気呼吸器が好適です。

手の保護具 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用

すること。. 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。. 手袋に劣化または薬品の浸透を示す兆候わずかにある場合でも、手袋を破棄し

取り替えなければならない。.

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル. 密着性の高い安全ゴーグル.

皮膚及び身体の保護具: 物質の量と濃度および職場で実施する業務に応じて身体保護具

を選びます。. 好適なPPEは以下を含む可能性があります。.

軽量の保護服.

衛生対策 : 作業上の一般的な注意事項を守る。.

### 9. 物理的及び化学的性質

#### 基礎物理および化学特性の情報

#### 外観

物理状態 : 液体

色 : 透明, 無色 臭い : 無臭

安全性データ

引火点 : 239-258-C (462-496-F)

方法: ASTM D-92

爆発範囲の下限 : 適用されない

爆発範囲の上限 : 適用されない

整理番号:100000010952 5/13

安全データシート

# Synfluid® PAO 6 cSt

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

可燃性(固体、気体)

酸化特性 : 非該当

自然発火温度 : 354-C (669-F)

熱分解 : データなし

分子式 : Polymer

分子量 : 変動幅あり。

pH : 適用されない

流動点 : データなし

融点/凝固点 適用されない

沸点/沸騰範囲 : 419-C (786-F)

蒸気圧 : 0.70 MMHG

で 149-C (300-F)

比重 : 0.83

で 15.6 -C (60.1 -F)

水溶性 : 炭化水素溶剤で溶解、水では不溶性。

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

(log 値)

動粘度 (動粘性率) : 30.5 cSt

で 40-C (104-F)

相対ガス密度 : 10

(空気=1.0)

蒸発速度 : データなし

# 10. 安定性及び反応性

**反応性** : 通常の周囲室温および圧力では安定。

化学的安定性 : この材料は、通常の周囲温度と予想されるストレージの下に

安定したと見なされ、温度や圧力の条件を処理する。

危険有害反応可能性

整理番号:100000010952 6/13

安全データシート

Synfluid® PAO 6 cSt

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

危険有害反応可能性 : 詳細情報: 推奨保管条件下では安定。, 特に言及すべき危害要

因はない。

**避けるべき条件** : データなし.

**混触禁止物質** : データなし.

**熱分解** : データなし

危険有害な分解生成物 : 炭素酸化物

その他のデータ: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはな

い。.

### 11. 有害性情報

Synfluid® PAO 6 cSt

**急性毒性(経口)** : LD50経口: > 5,000 mg/kg

種: ラット

Synfluid® PAO 6 cSt

**急性毒性(吸入)** : LC50: > 5.2 mg/l

曝露時間: 4 HR

種: ラット

試験環境: 粉じん/ミスト

Synfluid® PAO 6 cSt

**急性毒性(経皮)** : LD50: > 2,000 mg/kg

種: ウサギ

Synfluid® PAO 6 cSt

皮膚刺激性 : 皮膚刺激なし

Synfluid® PAO 6 cSt

**眼への刺激** : 眼への刺激なし

Synfluid® PAO 6 cSt

感作 : 動物実験では感作性なし。

反復投与毒性

1-Decene Homopolymer : 種: ラット Hydrogenated 投与経路: 経口

投与量: 0, 8000, 20000, 50000 ppm

曝露時間: 28 day

整理番号:100000010952 7/13

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

曝露回数: daily

NOEL 無影響濃度 (量): 6,245 mg/kg 方法: OECD 試験ガイドライン 407

種: ラット

投与経路: 経口(胃管栄養法) 投与量: 0, 1000, 7000, 50000 ppm

曝露時間: 13 weeks 曝露回数: daily

NOEL 無影響濃度(量): 4,159.4 mg/kg

方法: OCED ガイドライン 408

Synfluid® PAO 6 cSt

in vitro での遺伝毒性 : 備考: 有害影響は見込まれない、本情報は、類似する物質から

得られたデータに基づく。

Synfluid® PAO 6 cSt

in vivoでの遺伝毒性: 備考: 有害影響は見込まれない、本情報は、類似する物質から

得られたデータに基づく。

Synfluid® PAO 6 cSt

発がん性: 備考: この情報は利用できません。

生殖毒性

1-Decene Homopolymer

Hydrogenated

: 種:ラット

性: 男性および女性

投与経路: 経口(胃管栄養法) 投与量: 0, 100, 500, 1000 mg/kg

曝露回数: daily 試験期間: 10 weeks

方法: OECD 試験ガイドライン 415 NOAEL Parent: 1,000 mg/kg

発生毒性

1-Decene Homopolymer

: 動物実験では退治発育への影響は無かった。

Hydrogenated

本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

誤えん有害性

1-Decene Homopolymer

: 吸引性呼吸器有害性には分類されていない.

Hydrogenated

毒性アセスメント

Synfluid® PAO 6 cSt

**CMR 影響** : 発がん性:

ヒト発がん性としては格づけできない。

整理番号:100000010952

8/13

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

生殖細胞変異原性:

動物実験では遺伝子の突然変異への影響は無かった。

催奇形性:

発達に及ぼす影響なし

生殖毒性:

生殖に対する毒性は無い

Synfluid® PAO 6 cSt

**詳細情報** : データなし.

### 12. 環境影響情報

#### 生態毒性

**魚毒性** : LL50: > 1,000 mg/l

曝露時間: 96 HR

種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)

LC50: > 750 mg/l 曝露時間: 96 HR

種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)

ミジンコ等の水生無脊椎動

物に対する毒性

: EC50: > 1,000 mg/l

曝露時間: 48 HR

種: Daphnia magna (オオミジンコ)

止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 202

**藻類に対する毒性** : NOELR: 1,000 mg/l

曝露時間: 72 HR

種: Scenedesmus capricornutum (淡水産藻) 止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 201

EC50: > 1,000 mg/l 曝露時間:96 HR

種: Selenastrum capricornutum (藻類)

生分解性 : 本物質の即時的な生物分解性は期待できない。

本質的に生分解性を有すると考えられる。.

残留性、分解性

生体蓄積性 : この材料は生物濃縮には見込まれない。

移動性 : データなし

PBT アセスメントの結果

整理番号:100000010952

9/13

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

1-Decene Homopolymer

Hydrogenated

: 分類されていない PBT (難分解性で生物蓄積性の有毒)物質, 分類されていない vPvB (極めて難分解性で高い生物蓄積性)

物質

: データなし 生態系に関する追加情報

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期(急

: 本物質は水生生物に有害であると考えられません。

性)

水生環境有害性 長期(慢

: 本物質は水生生物に有害であると考えられません。

性)

# 13. 廃棄上の注意

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

本物質は意図された目的に使用し、可能であれば再生利用すること。廃棄する必要がある場合、本 物質は、RCRA(40 CFR 261)に基づき米国EPAに定義された、またはその他の州や地方自治体により 定義された、有害廃棄物の基準が適用されることがある。適切な判断を下すために、所定の物理的 性質の測定および規制対象物質の分析が必要な場合がある。本物質が有害廃棄物として分類されて いる場合には、連邦法により認可済みの危険廃棄物処理施設にて廃棄することが義務付けられてい る。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた

廃棄物処理業者に委託する。

### 14. 輸送上の注意

ここに示される輸送の説明はバルク輸送に関するもののみであり、それ以外の包装済み製品輸送に は適用されない(規制の定義を参照)。

他の輸送説明要件(専門的名称など)については、米国内外モードに特有、および量に特有の、適 切な危険物取扱規定を調べること。 従って、ここに示す情報は本物質に対する船荷証券輸送記述に 必ずしも一致しないことがある。 物質の引火点は、SDSと船荷証券との間にわずかな違いがあるこ とがある。

# US DOT (米国運輸省)

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

### IMO/IMDG (国際海洋危険物)

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

#### IATA(国際航空輸送協会)

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

### ADR(危険物の道路輸送に関する欧州協定)

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

#### RID(危険物の国際輸送に関する欧州規則)

整理番号:100000010952

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

### ADN(危険物の国際内陸水路輸送に関する欧州協定)

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

| その他 : | Polyolefin (molecular weight 300+), S.T. 2, Cat.Y

IMO認定機器による海上大量輸送

# 15. 適用法令

#### 国内法規制

### 毒物及び劇物取締法

: 非該当

### 労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及 : 非該当

び有害物

労働安全衛生法施行令 - 別 :

表第一(危険物)

製造の許可を受けるべき有害 : 非該当

物

表示要求の対象となる危険物 : 非該当

質

有機溶剤中毒予防規則 : 非該当

鉛中毒予防規則 : 非該当

製造等が禁止される有害物 : 非該当

特定化学物質障害予防規則 : 非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当

: 非該当

: 非該当

健康障害防止指針公表物質 : 非該当

収載

#### 化審法

: 特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しな

整理番号:100000010952 11/13

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

い。

#### 化学物質排出把握管理促進法

: 非該当

### その他の規制

消防法 : 危険物、指定可燃物に該当しない。

消防法 : 引火性液体

第四石油類 危険等級III

高圧ガス保安法 : 非該当

火薬類取締法 : 非該当

船舶安全法 : 危険物として規制されていない

航空法 : 危険物として規制されていない

既存化学物質リスト

欧州 REACH : 本製品はREACH規則1907/2006/ECに完全に順守していま

す。

スイス CH INV : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

アメリカ合衆国(米国) TSCA : TSCAインベントリーのActiveリストに収載されてい

る、または準拠している

カナダ DSL : 本製品中の成分は全てカナダDSLリストに収載されてい

る。

オーストラリア AIIC : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

ニュージーランド NZIoC : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

通知番号: HSR002606

日本 ENCS : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

韓国 KECI この製品に含まれるすべての物質は、登録されたか、

登録するように通知されたか、あるいはK-REACH規則に従う唯一の代理人を通したCPChemによる登録が免除された。この製品の輸入は、韓国登録輸入業者がCPChemの届け書に記載されている場合、または登録輸入業者が自らこの物質を届け出ている場合に許可される。

フィリピン PICCS : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

台湾 TCSI : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

版番号 1.17 改訂日 2025-10-22

中国 IECSC : インベントリーに収載されている、または準拠してい

る

# 16. その他の情報

### 詳細情報

レガシー SDS 番号 : 3333

NSF H1, HX-1 Registered, meets USDA 1998 H1 Guidelines

前バージョンからの大幅な変更は、余白に強調表示されている。 本バージョンは以前のすべてのバージョンと差し替えられる。

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この MSDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

安全データシートで使用されるキーまたは凡例から略語や頭字語まで				
ACGIH	米国産業衛生専門家会議	LD50	50%致死量	
AIIC	オーストラリア工業化学品インベ	LOAEL	最小有害影響量	
	ントリー			
DSL	カナダ国内物質リスト	NFPA	米国消防庁	
NDSL	カナダ非国内物質リスト	NIOSH	米国国立労働安全衛生研究所	
CNS	中枢神経系	NTP	米国国家毒性プログラム	
CAS	化学情報検索サービス機関	NZIoC	ニュージーランド化学物質台帳	
EC50	有効濃度	NOAEL	無毒性量	
EC50	50%影響濃度	NOEC	無影響濃度	
EGEST	EOSCA一般暴露シナリオツール	OSHA	労働安全衛生庁	
EOSCA	欧州油性化学物質協会(European	PEL	許容暴露限界	
	Oilfield Specialty Chemicals			
	Association)			
EINECS	欧州既存商業化学物質インベント	PICCS	フィリピン商業化学物質インベン	
	リー		トリー	
MAK	ドイツ最大許容濃度	PRNT	推定無毒性	
GHS	世界調和システム	RCRA	資源保全再生法	
>=	以上	STEL	短時間暴露限界	
I C50	50%阻害濃度	SARA	スーパーファンド改正・再承認法	
IARC	国際癌研究機関	TLV	限度値	
IECSC	中国現有化学物質名録	TWA	時間加重平均	
ENCS	日本既存化学物質インベントリー	TSCA	有害物質規制法	
KECI	韓国既存化学物質目録	UVCB	組成が不明または不定の構成物	
			質、複雑な反応生成物及び生体物	
			質	
<=	以下	WHMIS	作業場危険有害性物質情報システ	
			<u>L</u>	
LC50	50%致死濃度	ATE	急性毒性推定値:	